



<第3回 校長講話>

第3回目の校長講話は、2学期全校で取り組むことの中から「進んで勉強しよう」について話しました。「皆さんは勉強が好きですか。」と問い掛けると、うなずく子、笑顔になる子、首を横に大きく振る子、反応は様々でした。勉強より遊びたい、ゲームをしたい、勉強は面白くない……。勉強するのが嫌だなと感じる理由は個々に違います。「じゃあどうして勉強しないといけないのかな。」と再度問い掛け、「授業にしっかり取り組もう、宿題しなさいと言う先生やおうちの人は意地悪だね。」と伝えると、そうではないことに気付いた子どもたちがたくさんいました。隣のお友達と、どうして勉強をしなくてはいけないのかについて、考えを伝え合う時間、全校で共有する時間も取りました。勉強についての思いを話している小学生5人の動画も視聴しました。これらの活動を通して、子どもたちから「できることや分かることが増える」「役に立つことがたくさんある」「知りたいことが増えて楽しくなる」「将来の夢につながる」などの意見が出てきました。勉強すると自分が得をすることにつながっていることを理解しました。先生たちも、勉強が分からない、つまらない、面倒くさいとみんなが思わないように、分かる授業を作っていくことも伝えました。

国語科や算数科はもちろんですが、学校の学習活動は全てが学びです。そして、学んだことを反復することで確かな力として定着します。そのためには家庭学習も大きな意味を持ちます。本校は、家庭学習の時間が比較的短いことが学校評価(学校教育アンケート)で課題の一つとなっています。子どもたちのために是非、家庭学習の時間確保そして、充実した家庭学習になるように、声掛けや見届けをよろしくお願いいたします。



「新春競書大会について」お知らせとお願い

プリント配布やテトル配信等でお願いしていますが、令和8年1月18日(日)に新春競書大会が開催されます。日本一の紙のまちである四国中央市の取組として、子どもたちに是非、書道を身近に感じてほしいと願っています。四国中央市だけでなく、新居浜市や三好市など、他市や他県からもたくさん参加します。小学生は3年生から参加ができます。習字を習っている、習っていないには関係なく、年初めに習字を書くことを楽しみ、書道に興味を持つ子どもたちが増えてほしいと思っています。募集期間は12月1日までです。再度検討していただきますようよろしくお願いいたします。